

## 平成27年度実質当初予算 商工労働部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・中小企業が果たしている役割について認識を共有し、これまで同様にその持続的な発展に向けた施策を推進していく拠り所となる中小企業の振興に関する条例を制定する。
- ・この中小企業の振興に関する条例を踏まえつつ、昨年5月に策定した産業成長戦略に基づき、新技術・新製品の開発支援、販路開拓への支援、国際展開の拡大、次世代産業の創造、地域の強みの活用、戦略的な企業誘致、産業人材の総合的育成・確保という大きな柱に沿った施策を着実に進め、引き続き本県産業の競争力強化を図る。
- ・新製品開発支援、販路開拓支援などの企業の成長支援、本社機能等の誘致、産業人材の確保のための取り組みなどを通じ、魅力ある仕事の創出、首都圏等からのUターン、学生の県内定着促進につなげ、人口減少対策等の地方創生にも資する。
- ・中小企業の振興に関する条例の制定も踏まえ、小規模企業への支援を強化する。
- ・本県経済は緩やかに回復しているとされている一方、中小企業等では景気回復の実感がないとの声もあることから、業種間、企業規模間の状況の違いに配慮して、必要なセーフティネットは確保する。

### ◎重点主要施策の概要

#### ○ 中小企業の振興に関する条例の制定

北陸新幹線開業という好機に改めて小規模企業を含めた中小企業が果たしている役割について認識を共有し、その持続的な発展に向けた施策を推進していく拠り所として「ふるさと石川の地場産業を担い地域経済を支える中小企業の振興に関する条例（案）」を制定する。

#### ○ 地方創生に向けた取り組み

人口減少対策等の地方創生に向けては、本社機能の誘致促進のための助成制度の創設や炭素繊維複合材料等の研究開発促進、新たな市場獲得に向けた新商品、販路開拓などを支援することで魅力的な仕事の創出を図る。また、就職活動中の学生に向けた情報発信の充実強化、首都圏等での県内企業の魅力発信セミナーや合同企業説明会など本県へのUターン就職に向けた取り組みを強化するとともに、県内学生と県内中小企業の若手社員との交流会や県内企業でのインターンシップを充実強化し、本県での就職促進に努める。

## ○産業成長戦略に沿った本県経済の成長促進

昨年5月に策定した産業成長戦略に基づき、新技術・新製品の開発支援、販路開拓への支援、国際展開の拡大、次世代産業の創造、地域の強みの活用、戦略的な企業誘致、産業人材の総合的育成・確保の柱に沿った取り組みを進める。

新技術・新商品開発支援については、次世代産業創造ファンド、活性化ファンドによる優れた新技術・新商品開発の取り組みを引き続きしっかりと支援するほか、石川・福井の繊維産地が連携した新素材開発、消費者と共同した商品企画のモデル事業への支援を行う。また、新幹線金沢開業を踏まえ、首都圏等の展示会出展支援の拡充や首都圏において本県での起業セミナーの開催なども実施する。

炭素繊維複合材料の開発については、東海地域との連携による一大生産加工地域の形成を目指した取り組みを着実に進め、昨年に引き続き第二回目となる東海地区の企業、研究者等とのニーズ・シーズの交流会を本県で開催する。また、土木建築分野での研究会を立ち上げるなど用途拡大に向けた取り組みを推進する。

国際展開の拡大及び地域の強みの活用については、昨年度開設したシンガポール事務所も活用しながら、東南アジアでの食文化発信などを引き続き行うほか、欧州における伝統工芸品の販路開拓を推進する。

アンテナショップについては、北陸新幹線開業や連続テレビドラマの放映を踏まえ、本県の魅力を最大限発信すべく波状的に販促イベントを開催する。

クルーズ船については、前後泊旅行が期待できる金沢港が発着港となるクルーズ船の誘致に向けた取り組みを強化する。

## ○小規模企業への支援の強化

中小企業の振興に関する条例の制定を踏まえ、中小企業の大半を占める小規模企業の重要な支援機関となっている商工会、商工会議所の指導力強化や設備貸与制度での利子補給制度の新設など、小規模企業の支援を強化する。

また、本県の景気は、緩やかに回復しているとされているが、業種別、企業規模別には状況に違いが見られることから、引き続き外部専門家派遣枠や資金需要に応える融資枠を確保する。

平成27年度実質当初予算 商工労働部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
I いしかわ創生総合戦略(仮称)の先行実施 ～ 産業成長戦略に基づく産業競争力の強化 ～		
1 中小企業の振興に関する条例の制定 ・ ㊦ふるさと石川の地場産業を担い地域経済を支える中小企業の振興に関する条例の制定	—	
2 多様な人材を惹きつける魅力ある雇用の場の創出		
(1) 戦略的企業誘致の推進		
・ ㊦研究・開発部門や業務統括部門の新増設に対する補助制度の創設	—	オフィス投資等に対応し、生産工場より補助要件を緩和投資下限の引き下げ(1億円→5千万円)、補助率を5%かさ上げなど(県内全域対象)
・ ㊦誘致企業の拠点化に向けたと県内大学、企業との共同研究に対する支援	4,000	誘致企業のさらなる拠点化を促進するための助成
・ ㊦企業の地方拠点化に向けた税率の特例措置(地域再生法改正後に予定)	—	事業税、不動産取得税の軽減措置
・ 創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進	225,000	高度な技術を有する企業等の立地を促進するための助成
・ 雇用拡大関連企業立地補助金による企業誘致の推進	827,000	雇用機会の拡大を図る企業の立地を促進するための助成
・ いしかわサイエンスパーク研究所等立地促進補助金による企業誘致の推進	64,000	いしかわサイエンスパーク内に研究所等の立地を促進するための助成
(2) 炭素繊維複合材料等の次世代産業の創造		
・ いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組み支援	220,000	次世代の産業を担う成長分野での新製品・新技術開発に対する助成(炭素繊維、航空機、ライフサイエンス、エネルギー)
・ 炭素繊維複合材料の開発に取り組む東海・北陸地域の連携強化	6,000	㊦国際学会とあわせた本県でのプロジェクト発表会・シンポジウムの開催、㊦建築、土木、自動車等への用途拡大に向けた研究会の開催など
・ 炭素繊維分野における企業の研究開発人材の確保	48,800	雇用企業への人件費助成

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(3) 新技術・新製品の開発・販路開拓支援の強化		
・ 産業化資源活用推進ファンド事業の推進	284,000	新商品開発・販路開拓支援、首都圏での石川のこだわり商品フェアの開催
・ ⑧繊維産業における福井県との連携	16,000	企業間連携による新素材の開発、販売に対する支援
・ ⑨消費者が参画する新商品開発等のモデル支援	6,000	提案を取り入れる仕組みづくり、試作品開発の支援など
・ 技術提案型展示商談会の開催	18,000	大手メーカー等と機械金属、繊維、ITなどの県内企業との新技術・新工法の展示商談会の開催 大規模型、小規模型、メーカー招へい型
・ 受注開拓懇談会の開催	21,014	県外発注企業と県内受注企業とのマッチングを図るための受注開拓懇談会の開催
・ 繊維企業と大手アパレル企業の連携強化	7,000	首都圏デザイナーを活用した商品開発、商品企画責任者との商談会など
・ 県外での販路開拓支援	37,000	⑩国内外の展示会の出展支援、⑪バイヤー招へい型商談会の実施など
・ 優良製品のブランド化による戦略的販路開拓の支援	4,800	プレミアム石川ブランド認定製品への集中支援など
・ ニッチトップ企業の創成支援	5,000	認定企業への専門家派遣等による集中支援
・ 革新的ベンチャー企業の創出に向けた支援	17,000	創業準備資金の支援、創業支援アドバイザーの派遣、⑫首都圏における本県での起業セミナーの開催など
(4) 国際展開へのきめ細やかな支援		
・ 石川の食文化の展開による販路開拓・誘客促進	13,600	⑬ワールドグルメサミット(シンガポール)への参加、米国バイヤー招へいによる商談会の開催
・ 東南アジア・中国での商談会の開催、展示会出展支援	10,000	⑭シンガポールからトップシェフ等を招へいした商談会の開催など
・ 伝統産業の海外市場開拓に対する支援	12,500	ウィーン工芸との共同展示会の開催、⑮シンガポール市場調査など
・ ニッチトップ企業の海外展開への集中支援	9,500	ターゲットとする市場の調査、海外展示会への出展など
・ 将来の海外事業を担う人材の育成	8,000	若手社員の短期海外研修に対する支援

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(5) 地域の強みの活用		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」を活用した魅力発信</li> </ul>	8,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新幹線沿線各県のアンテナショップとの連携による誘客イベントの実施、● 本県の伝統工芸や食の魅力を深く伝えるサロンの開催など</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ● いしかわの名品のPR・販売促進</li> </ul>	55,000	アンテナショップでのプレミアム商品券の販売、全国的には知名度が低い本県の優れた製品の通信販売サイトを用いた割引販売
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ● 伝統産業の産地競争力の強化支援</li> </ul>	20,000	産地イベントでの商談会の開催、新商品開発など(九谷焼、輪島塗、山中漆器、加賀友禅等)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統工芸のマーケットイン型商品開発の支援</li> </ul>	5,000	セレクトショップ等と協働した開発から販売までの一貫支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統工芸技術を活用した新たな市場の創出支援</li> </ul>	4,000	建築分野での研究会、見本市への出展など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いしかわ伝統工芸フェアの開催</li> </ul>	17,000	首都圏において開催する県内全36業種による産地合同見本市開催(H28年2月、東京)に対する助成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界農業遺産・能登を巡るスマート・ドライブプロジェクトの展開</li> </ul>	5,000	電気自動車・プラグインハイブリッド車用充電スタンドの運営、旅行商品等PR支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ● 日本酒で乾杯推進会議石川大会の開催支援</li> </ul>	2,000	10月24日
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ● 国際青年会議所世界会議金沢大会の開催支援</li> </ul>	45,000	11月3日～8日
(金沢港の利用促進)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンテナ定期航路の利用促進</li> </ul>	6,000	● 民間物流業者の施設や集荷ノウハウを利用したトライアル輸送の実施
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クルーズ客船の誘致強化と受入体制の整備</li> </ul>	15,250	● 金沢港発着クルーズを活かした宿泊型旅行商品の造成支援、● 県民向けクルーズ体験の実施、金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブの運営など
(七尾港の利用促進)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木材の総合物流拠点化の推進</li> </ul>	12,000	国産材の輸出トライアル輸送の実施など
(6) 産業を支える人材の総合的な育成・確保		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新技術の開発など企業の成長をけん引する中核人材の確保</li> </ul>	311,500	新技術開発等を担う人材確保に対する支援

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 将来の海外事業を担う人材の育成(再掲)	8,000	若手社員の短期海外研修に対する支援
・ ㊦女性再就職における雇用ミスマッチの解消	2,000	モノづくり企業見学会等の開催
・ 女性モノづくり提案力育成塾の開講	2,300	女性目線による新製品開発等の企画・提案ノウハウを習得する勉強会の開催
・ 豊富な技術やノウハウを有するOB人材のデータバンクの運営	4,000	長年のビジネス経験で培ったノウハウや高い技術力を有する企業OBを積極的に活用できる仕組みの構築
(7) 地場産業の経営の安定化と基盤強化		
・ 企業ドックによる経営基盤の強化	48,000	外部専門家派遣(1,500回)
・ 再生・事業転換支援プログラムの推進	22,960	経営改善を支援するための経営コンサルティングの実施(700回)
・ ㊦設備貸与制度の見直しによる設備導入支援の強化	—	長期・低利の設備貸与(割賦販売)貸与資金枠 36億円 ㊦借入限度額の引き上げ 8千万円 → 1億円 ㊦償還期間延長 7年以内 → 10年以内
・ 資金需要に応える融資枠の確保	新規融資枠 1,181億円	構造改革支援融資 335億円 経営安定支援融資 846億円 うち緊急経営安定支援融資 150億円 うち経営安定支援融資(借換資金) 100億円
(8) 小規模企業への支援の強化		
・ ㊦商工会、商工会議所経営指導員の指導力強化研修の実施	4,000	ケーススタディ等の実践的な研修の実施、資格取得支援
・ ㊦中小企業の事業承継に対する相談・支援体制の強化	1,000	事業承継の早期対応へ向けた啓発・相談体制の強化
・ ㊦設備貸与における小規模企業に対する利子補給制度の創設	—	利子補給率 0.25%
・ 活性化ファンドにおける小規模企業者採択枠の確保(一部再掲)	—	補助率3/4、助成額 1,500千円(3年以内) 採択枠 15件
・ 小口零細融資枠の確保(一部再掲)	新規融資枠 135億円	
・ ㊦インターネットを活用した新たな販路開拓支援	4,000	販売促進セミナー、フォローアップ支援、石川フェアの開催など

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<p>3 学生のUターン・県内就職の促進</p>		
<p>(1) 県外大学に進学した学生のUターン就職に向けた取り組み</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 首都圏等での県内企業の魅力発信セミナーの開催</li> </ul>	4,900	東京、大阪、 <sup>㊦</sup> 愛知
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>㊦</sup>首都圏等での合同企業説明会の開催</li> </ul>	4,500	東京、大阪、富山、福井
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>㊦</sup>就職協定締結大学と連携したUターン就職に向けた取り組み</li> </ul>	1,000	キャンパス内での就職セミナーの開催など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>㊦</sup>就職活動する学生向け総合ポータルサイトの構築</li> </ul>	30,000	個別企業の情報に加え本県で働く魅力、先輩社員の声など学生が知りたい情報の発信
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若者のふるさと就職の促進</li> </ul>	98,513	正規雇用に向けた学卒未就職者に対する企業での職場実習、 <sup>㊦</sup> 東京・大阪・愛知での募集説明会の開催
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業人材確保に向けたインターンシップの促進</li> </ul>	7,220	マッチング交流会の開催、 <sup>㊦</sup> モノづくり一貫体験型プログラムの実施、 <sup>㊦</sup> インターンシップコーディネーターの配置
<p>(2) 高等教育機関の集積を活用した県内大学の学生の定着支援</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内就職を促進する取り組みの強化</li> </ul>	16,500	<sup>㊦</sup> 若手社員と学生との交流会、 <sup>㊦</sup> 県内合同企業説明会の開催(1→2回)など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>㊦</sup>県内企業の採用力・魅力発信力の強化</li> </ul>	3,500	人事担当者向けセミナーの開催、ホームページの改善支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業人材確保に向けたインターンシップの促進(再掲)</li> </ul>	7,220	マッチング交流会の開催、 <sup>㊦</sup> モノづくり一貫体験型プログラムの実施、 <sup>㊦</sup> インターンシップコーディネーターの配置
<p>II 障害者の就職支援</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用拡大に向けた取り組み</li> </ul>	3,500	障害者雇用支援アドバイザーの配置、セミナーの開催など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発達障害者に対する就労支援</li> </ul>	10,560	金沢産業技術専門学校における職業訓練(6か月間、延べ10人)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者を対象とした職場実習の実施</li> </ul>	15,000	障害者の就職促進を図るための短期職場実習(1か月)の実施(150人)